

# 自然エネルギーが必要なわけと 市民風車の仕組み

## エネルギーの現状は！

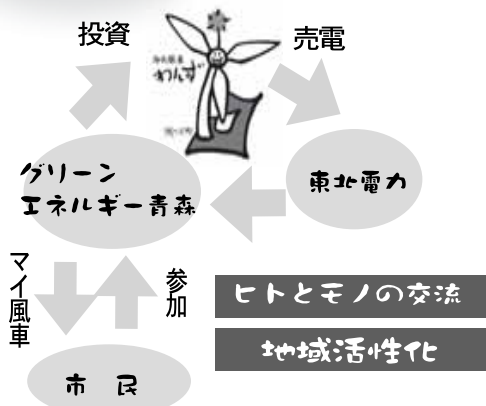


日本のエネルギーは約90%を火力発電や原子力発電に頼っています。  
でも、地球温暖化問題や原子力発電所が増えていくことは将来とても不安だと思っている市民がたくさんいます。  
誰でも無理なく地球環境にやさしいエネルギーを使いたいと思うのはみんなの同じ願いなのです。

## そこでグリーンエネルギー青森は・・・

市民参加型の風力発電建設所を通じ、自分達のエネルギーは自分たちで選び創り出すという仕組みを実現させると同時に、地域社会の活性化に貢献することを趣旨としたプロジェクトを立ち上げました。

## プロジェクトの仕組み



NPO法人が中心となって市民から一口10万円の出資金を募り、風力発電所を建てます。発電した電力は電力会社に売電し、利益を出資者に配分するという仕組みです。風車のオーナーとして、出資者の名前は風車に刻まれます。

# グリーンエネルギー青森は どんな活動してるの？

## NPO法人 グリーンエネルギー青森(GEA)とは！

- 【設立】2002年2月 (NPO法人認証・登記 同年7月)
- 【代表理事】丸山康司
- 【運営体制】理事8人、監事2人、専従スタッフ4人
- 【会員数】89人 (2003年8月28日現在)

## グリーンエネルギー青森のミッション (社会的使命)

- ・循環型社会の実現
- ・地域の自立

## ゴール (中期目標)

新しい社会的価値を生み出す先進モデルの創出  
(市民参加型、パートナーシップ型がキーワード)

ゴールを目指した具体的事業内容

### 発電及び売電事業

風力発電をメインに自然エネルギーによる発電及び売電事業を推進していきます。今後、県内各地で市民風車事業を展開していきます。

### 地域活性化に関する事業

市民・NPO・行政の協働によるまちづくり基金「鱈ヶ沢マッチングファンド」を提案しています。市民出資者に利益分を任意で寄付していただき、その寄付金合計(1)にGEAが売電収入から同額(2)を拠出し、さらに(1)+(2)と同額を鱈ヶ沢町に拠出していただき基金を設立するという構想です。

### 広報啓発事業

自然エネルギー・省エネルギーをテーマとしたセミナーやフォーラムを開催します。

### 調査研究政策提言事業

自治体からの省エネルギービジョン受託による実効ある省エネ行動の実践をはじめ、自然エネルギー・省エネルギー促進のため、様々な調査研究・政策提言を行います。

## 風車見学をご希望の方へ！

ご自分で風車見学を希望される方は、ご自由に御覧下さい。スタッフの説明を希望される場合、事務局 (TEL017-723-2008) までご連絡下さい。なお、説明に関する費用については、ご相談下さい。

# 「市民風車わんず」のプロフィール、 会員になるためには？

## 「市民風車わんず」

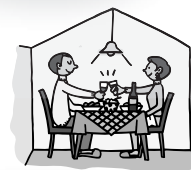
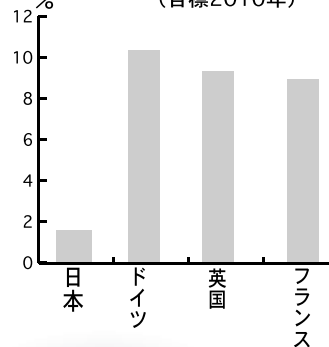


世界遺産・白神山地のふもとの青森県鱈ヶ沢町に誕生した「市民風車わんず」は北海道の「はまかせちゃん」について全国で2例目の市民風力発電所です。

- 【愛称】「市民風車わんず」
- 【出力】1500kwh 年間370万kwh (設備利用率28%の見込み)
- 【大きさ】タワーの高さ 65m  
ブレードの長さ 35m
- 【運転開始日】2003年2月28日
- 【総事業費】約3億8千万円 (建設費の半額はNEDOからの補助金です)

「市民風車わんず」1基で約1,100世帯の発電を行います。

新エネルギー電力の導入目標 (目標2010年)



「日本は欧州各国に比べるとまだまだ低い目標率です。私たちの小さな一歩が大きな流れへと変わります。」

## 会員募集！

グリーンエネルギー青森の趣旨にご賛同をいただき、入会をご希望される方は事務局までお問い合わせ下さい。なお、会員になられた方は下記の特典があります。

### 特典

- ・グリーンエネルギー青森News Letterの送付
- ・各種セミナー・フォーラムのお誘い
- ・新エネルギー・省エネルギーに関する情報提供
- ・会員メーリングリストへの加入
- ・白神エコツアーの案内
- ・自然エネルギー施設見学ツアーの案内

### 募集要項

正会員：年会費5,000円  
賛助会員：年間2,000円以上  
(賛助会員は総会での議決権がありません。)